

## 原料費調整制度に基づく2022年8月検針分のガス料金について

(群馬南地区)

東京ガス株式会社  
広報部

東京ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づき、2022年8月検針分の単位料金を、調整した結果、2022年7月検針分と同額といたします。

なお、2022年3月～2022年5月の平均原料価格が43,760円/t（原料費調整の上限値）を超えたため、計算上は平均原料価格を43,760円/tとしてガス料金の調整を行っております。

これにより、1ヵ月に34m<sup>3</sup>のガスをお使いになる標準家庭で2022年7月検針分と同額となります。

2022年8月検針分に適用するガス料金については、当社ホームページ等であらかじめお知らせいたします。

## 1. 一般契約料金

各月のご使用量に応じてA～Cの各料金が適用されます。

(消費税込)

1ヵ月のご使用量	料金表A 0～22m <sup>3</sup>	料金表B 23～223m <sup>3</sup>	料金表C 224m <sup>3</sup> ～
基本料金 (円/月)	759.00	924.00	2,574.00
調整単位料金 (円/m <sup>3</sup> )	136.44	129.07	121.70
(参考) 7月 調整単位料金	136.44	129.07	121.70

## 2. 標準家庭における影響

(消費税込)

1ヵ月のご使用量 34m <sup>3</sup> (45MJ/m <sup>3</sup> )	2022年7月	2022年8月	増減
適用料金(円/月)	5,312	5,312	0

- 標準家庭ガス料金は、ご家庭1件の1ヵ月あたりの平均使用量（2012年度～2016年度の5ヵ年平均）に基づき算定しています。
- 口座振替割引をご契約している場合の標準家庭ガス料金は、上記適用料金から55円（消費税込）を抜いた金額となります。

### 3. 原料価格の変動

(円/t)

	2022年2月～2022年4月 の平均 (7月検針分)	2022年3月～2022年5月 の平均 (8月検針分)	対前期 差額
平均原料価格(a)	45,090	46,710	1,620
LNG	93,910	96,850	2,940
LPG	98,180	106,780	8,600
基準平均原料価格(b)	27,350		
差額(a-b)	17,700	19,300	1,600

- ・ LNG価格、LPG価格はともに貿易統計値。
- ・ 平均原料価格と基準平均原料価格との差額(a-b)は100円未満切捨て。

### 4. 単位料金調整額の算定方法

#### <原料価格の変動による単位料金調整額の算定>

##### ■ 平均原料価格の算定

$$\begin{aligned}
 & \text{LNG平均原料価格(貿易統計値)} &= & \frac{96,850}{106,780} \times 0.4414 \\
 & + \text{LPG平均原料価格(貿易統計値)} &= & \frac{106,780}{106,780} \times 0.0371 \\
 & &= & \frac{46,711.12}{46,710} \text{円/t} \\
 & & & \downarrow (100円未満四捨五入) \\
 & &= & 46,710 \text{円/t}
 \end{aligned}$$

##### ■ 原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned}
 & 43,760 \text{円/t} - 27,350 \text{円/t} &= & 16,410 \text{円/t} \\
 & & & \downarrow (100円未満切捨て) \\
 & &= & 16,400 \text{円/t}
 \end{aligned}$$

##### ■ 単位料金調整額(m<sup>3</sup>当たり調整額)の算定

$$\begin{aligned}
 & \text{単位料金調整額} &= & \frac{16,400 \text{円}}{100 \text{円}} \times 0.0858^{*1} \\
 & &= & 14.07 \text{円}^{*2}
 \end{aligned}$$

\*1 変動額100円につき単位料金を0.0858(0.078×1.1)円調整します。

\*2 調整額がプラスの時は少数点第3位以下を切り捨て、マイナスの時は少数点第3位以下を切り上げます。

#### <標準家庭における影響>

(消費税込)

1ヵ月のご使用量 34m <sup>3</sup> (45MJ/m <sup>3</sup> )	2022年 7月	2022年 8月	増減
適用料金(円/月)	5,312	5,312	0

#### ・ 標準家庭料金の計算方法

群馬南地区

$$\begin{aligned}
 & \text{本体料金(税込)} &= & \text{基本料金(924.00円)} \\
 & & + & \text{調整単位料金} \left( \frac{115.00 \text{円}}{\text{料金改定時の基準単位料金(税込) } \uparrow} + \frac{14.07 \text{円}}{\text{ } \uparrow \text{単位料金調整額(税込)}} \right) \times 34 \text{m}^3
 \end{aligned}$$

・ 本体料金は小数点以下切捨て

[参考]

原料費調整制度の概要

- ・ 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金（ガス1m<sup>3</sup>あたりの単価）を調整する制度です。
- ・ 「基準平均原料価格（27,350円/t）」と「平均原料価格（料金適用月の5ヵ月前から3ヵ月前の3ヵ月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定）」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m<sup>3</sup>あたり0.0858円（0.078円に1.1（消費税）を乗じた値）単位料金を調整いたします。
- ・ 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計値によります。
- ・ 料金の大幅な上昇を避けるため、「平均原料価格」が43,760円（上限値）を超えた場合には、「平均原料価格」は43,760円としてガス料金の調整を行います。